



東北ハイテク研セミナー 競争的研究資金獲得に向けて

—イノベーション創出強化研究推進事業を対象に—

I 趣旨

最近の競争的研究資金につきましては、スマート農業の推進、新たな先端プロの展開、若手研究者を対象としたスタートアップ総合支援事業、ムーンショット型農林水産研究開発事業などの新たな動きがあります。こうした一連の研究強化の動きの中で特筆されるのは、研究成果の社会実装の重視であり、今後の農林水産省の競争的資金への応募に当たりましては、社会実装やビジネスモデルの構築が強く求められていく事になります。

東北ハイテク研としましても、こうした新たな情勢に対応すべく、競争的研究資金獲得に向けてセミナーを企画しました。今回のセミナーでは、令和3年度のイノベーション創出強化研究推進事業への応募支援のため、事業の新たな変更点と、昨年度の同事業に応募し採択されました2課題につきまして、研究代表者から採択までの工夫、申請・審査への対応、さらには採択に向けての留意点などについてお話いただく予定です。

また、本セミナーはコロナ下での開催となるため、感染防止に配慮しオンラインでの開催となりますが、なにとぞご参加のほどお願い申し上げます。

II 開催日等

- ・日 時 : 令和2年12月15日(火) 15時00分~16時50分
- ・開催形態 : Zoomを活用したオンライン開催
- ・参加費 : 無料
- ・主 催 : 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

III 内容

1. 令和3年度イノベーション創出強化研究推進事業の主な変更点と
研究計画作成における社会実装への対応 15:00~15:20
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 事務局長 門間 敏幸
2. 「チルド米飯ニーズと加工製造課題に即応する超多収低アミロース米系統の早期育成」
(応用研究ステージ) 採択までの工夫と採択に向けての留意点 15:20~15:50
岩手県農業研究センター 主査専門研究員 小舘 琢磨 氏
3. 「儲かる業務用米生産を実現する無コーティング種子湛水直播技術の確立」
(開発研究ステージ) 採択までの工夫と採択に向けての留意点 15:50~16:20
農研機構 東北農業研究センター 水田作グループ長 白土 宏之 氏

意見交換会 (16:20~16:50)

IV 参集範囲 : イノベーション創出強化研究推進事業、その他の競争的研究資金に応募を検討されている企業、大学、研究機関などの担当者

V 参加申し込み先 : 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 (事務局: 藤井)
別紙の参加申込書によりお申し込みください。

※お申し込みの方には後日、ZoomのミーティングIDとパスコードを連絡させていただきますので、申し込み時にメールアドレスをご記載ください。

(本セミナーは、農林水産省が実施する「知」の集積による産学連携支援事業により行われます。)